

【事業概要】

特定海域海産生物放射能測定調査 (試験研究費 (受託事業))

甲斐哲也*

アメリカの原子力軍艦が寄港するホワイトビーチ周辺海域の海産生物の放射能水準の長期的変化を把握することを目的として、本調査は国立研究開発法人水産研究・教育機構中央水産研究所の「原子力軍艦寄港海域海産生物放射能調査」委託事業実施要領に基づき、試料の採取を昭和47年度から継続実施している。なお、中央水産研究所における放射能測定結果は農林省関係放射能調査研究年報（農林省技術会議事務局）に報告される。

材料および方法

魚類、軟体動物、ナマコ類、海藻類等の6試料を年4回、金武湾、中城湾（ホワイトビーチ）及びその周辺海域で購入し、定めた前処理（種分け、冷凍）を行い中央水産研究所に送付した。

結果

表1に示した。

表 1. 送付試料の内訳 (単位: kg)

試料	送付年 月/日	2017	2017	2017	2018	備考
		7/19	10/31	12/6	3/6	
魚類	アイゴ	5.0	5.0	5.0	5.0	
	ヒブダイ	5.0	5.0	5.0	5.0	
	ヒメジ類	5.0	5.0	5.0	5.0	
	ヒトスジタマガシラ	5.0	-	-	-	
	タチウオ	-	5.0	-	-	
	ドロクイ	-	-	5.0	-	
軟体動物	タコ	-	20.0	-	-	
	アオリイカ	-	-	-	20.0	
	コブシメ	-	-	20.0	-	
	シャコガイ類	20.0	-	-	-	殻付き
ナマコ類	ニセクロナマコ	20.0	20.0	20.0	20.0	
海藻類	ホンダワラ類	2.0	2.0	2.0	2.0	

*Email: kaitetsy@pref.okinawa.lg.jp 本所